

基本診療料の施設基準等に係る届出書

	届出番号
<p>(届出事項)</p> <p style="text-align: center; margin: 20px 0;"> [] の施設基準に係る届出 </p> <p> <input type="checkbox"/> 当該届出を行う前6月間において当該届出に係る事項に関し、不正又は不当な届出（法令の規定に基づくものに限る。）を行ったことがないこと。 <input type="checkbox"/> 当該届出を行う前6月間において療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める掲示事項等第三に規定する基準に違反したことがなく、かつ現に違反していないこと。 <input type="checkbox"/> 当該届出を行う前6月間において、健康保険法第78条第1項及び老人保健法第31条第1項の規定に基づく検査等の結果、診療内容又は診療報酬の請求に関し、不正又は不当な行為が認められたことがないこと。 <input type="checkbox"/> 当該届出を行う時点において、厚生労働大臣の定める入院患者数の基準及び医師等の員数の基準並びに入院基本料の算定方法に規定する入院患者数の基準に該当する保険医療機関又は医師等の員数の基準に該当する保険医療機関でないこと。 </p> <p> 標記について、上記基準のすべてに適合しているのので、別添の様式を添えて届出します。 </p> <p style="margin-top: 20px;">平成 年 月 日</p> <p style="margin-top: 10px;"> 保険医療機関の所在地 及び名称 </p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;"> 開設者名 印 </p> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;">殿</p>	
<p>備考1 [] 欄には、該当する施設基準の名称を記入すること。</p> <p>2 □には、適合する場合「✓」を記入すること。</p> <p>3 届出書は、正副2通提出のこと。</p>	

様式1

電子化加算の施設基準に係る届出書添付書類

1	保険医療機関の許可病床数	床
2	診療報酬請求に係る電算処理システムの導入の有無	有 ・ 無
3	診療報酬点数表の各部単位で金額の内訳の分かる領収証の交付 交付している ・ 交付していない	
4	試行的オンラインシステムを活用した診療報酬請求(400床以上の病院に限る。) 実施している ・ 実施していない	
5	選択的要件及びその実施内容	
	(該当する要件)	
	<input type="checkbox"/> 光ディスク等により診療報酬の請求を行っている。 <input type="checkbox"/> 試行的オンラインシステムを活用した診療報酬の請求を行っている。 <input type="checkbox"/> 患者から求めがあった時に、算定した診療報酬の区分・項目の名称及びその点数又は金額を記載した詳細な明細証を交付する体制を整えていること。 <input type="checkbox"/> バーコード、電子タグ等による医療安全対策を行っている。 <input type="checkbox"/> インターネットを活用した予約システムが整備されている。 <input type="checkbox"/> 診療情報(紹介状を含む。)を電子的に提供している。 <input type="checkbox"/> 検査、投薬等に係るオーダーリングシステムが整備されている。 <input type="checkbox"/> 電子カルテによる診療録管理を行っている。 <input type="checkbox"/> フィルムへのプリントアウトを行わずに画像を電子媒体に保存し、コンピューターの表示装置等により画像診断を行っている。 <input type="checkbox"/> 遠隔医療支援システムを活用し、離島若しくはへき地における医療又は在宅医療を行っている。	
	(実施内容の詳細)	

[記載上の注意]

「5」については、該当する要件の□に「✓」を記入し、その実施内容の詳細について記載すること。

様式2

地域歯科診療支援病院歯科初診の施設基準に係る届出書添付書類

年・月	初診の患者 の数①	文書により 紹介された 患者の数②	常勤歯科 医師数	看護職員数	歯科 衛生士数
年 月	名	名	名	名	名

紹介率 = (② / ①) × 100% = %

地域歯科診療支援病院歯科初診料の算定に係る手術件数：計 _____ 件			
歯科点数表区分	件 数	歯科点数表区分	件 数
J013の4	件	J043	件
J016	件	J066	件
J018	件	J068	件
J031	件	J069	件
J032	件	J070	件
J035	件	J072	件
J036	件	J075	件
J039	件	J076	件
J042	件	J087	件

様式 3

入院基本料等の施設基準等に係る届出書添付書類

□ 入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全対策及び褥瘡対策について、「基本診療料の施設基準等」の第四の各号に規定する基準に適合しています。

【備考】適合している場合は、□に「レ」を記入し、入院診療計画等の基準に適合していることを確認できる文書（様式3の6（例）を参照のこと）を添付すること。

	今回の届出に係る病棟	区分	病棟数	病床数	入院患者数		平均在院日数
					届出時	1日平均入院患者数	
総病床数							
一般病棟入院基本料 (感染症病床を含む。)							
包括病床群							
複合病棟							(一般のみ)
療養病棟入院基本料							
結核病棟入院基本料							
精神病棟入院基本料							
特定機能病院入院基本料							
一般病棟							
結核病棟							
精神病棟							
専門病院入院基本料							
障害者施設等入院基本料							
救命救急入院料							
特定集中治療室管理料							
ハイケアユニット入院医療管理料							
脳卒中ケアユニット入院医療管理料							
新生児特定集中治療室管理料							
総合周産期特定集中治療室管理料							
母体・胎児							
新生児							
広範囲熱傷特定集中治療室管理料							
一類感染症患者入院医療管理料							
特殊疾患入院医療管理料（再掲）							
小児入院医療管理料（3は再掲）							
回復期リハビリテーション病棟入院料							
亜急性期入院医療管理料							
特殊疾患療養病棟入院料							
緩和ケア病棟入院料							
精神科救急入院料							
精神科急性期治療病棟入院料							
精神療養病棟入院料							
老人性認知症疾患治療病棟入院料							

- ※ 1日平均入院患者数の算定期間 年 月 日 ~ 年 月 日
 ※ 平均在院日数の算定期間 年 月 日 ~ 年 月 日
 ※ 療養病棟がある場合は、配置図及び平面図を添付すること。

[記載上の注意]

- 1 今回の届出に係る病棟に関してはこの欄に○を記入すること。
- 2 入院基本料の区分は下表の例により記載すること。

入院基本料	区分等
一般病棟入院基本料	7対1, 10対1, 13対1, 15対1, 特別
療養病棟入院基本料	1, 2, 特別1, 特別2
結核病棟入院基本料	7対1, 10対1, 13対1, 15対1, 18対1, 20対1, 特別
精神病棟入院基本料	10対1, 15対1, 18対1, 20対1, 特別
特定機能病院入院基本料	
一般病棟	7対1, 10対1,
結核病棟	7対1, 10対1, 13対1, 15対1
精神病棟	7対1, 10対1, 15対1
専門病院入院基本料	7対1, 10対1, 13対1
障害者施設等入院基本料	10対1, 13対1, 15対1

- 3 特定入院料の区分は下表の例により記載すること。

小児入院医療管理料	1, 2, 3
特殊疾患療養病棟入院料	1, 2
精神科急性期治療病棟入院料	1, 2
老人性認知症疾患治療病棟入院料	1, 2

入院基本料等の施設基準等に係る届出書添付書類（勤務形態）

	区分	看護配 置加算	看護補 助加算	看護師		准看護師		看護補助者	
				病棟勤務	病棟以外 との兼任	病棟勤務	病棟以外 との兼任	病棟勤務	病棟以外 との兼任
病棟従事者総数									
一般病棟入院基本料 (感染症病床を含む。)									
包括病床群									
複合病棟									
療養病棟入院基本料									
結核病棟入院基本料									
精神病棟入院基本料									
特定機能病院入院基本料									
一般病棟									
結核病棟									
精神病棟									
専門病院入院基本料									
障害者施設等入院基本料									
救命救急入院料									
特定集中治療室管理料									
ハイケアユニット入院医療管理料									
脳卒中ケアユニット入院医療管理料									
新生児特定集中治療室管理料									
総合周産期特定集中 治療室管理料	母体・胎児 新生児								
広範囲熱傷特定集中治療室管理料									
一類感染症患者入院医療管理料									
特殊疾患入院医療管理料（再掲）									
小児入院医療管理料（3は再掲）									
回復期リハビリテーション病棟入院料									
亜急性期入院医療管理料									
特殊疾患療養病棟入院料									
緩和ケア病棟入院料									
精神科救急入院料									
精神科急性期治療病棟入院料									
精神療養病棟入院料									
老人性認知症疾患治療病棟入院料									

	区分	看護配置加算	看護補助加算	看護師		准看護師		看護補助者	
				病棟勤務	病棟以外の兼任	病棟勤務	病棟以外の兼任	病棟勤務	病棟以外の兼任
外来(1日平均外来患者数 人) 手術室 中央材料室等									
褥瘡対策チーム専任看護職員	氏名								

○専従・専任等の看護職員配置状況(届出のある場合には氏名を記入すること)

区 分	看護職員の配置	氏 名
緩和ケア診療加算	緩和ケアの経験を有する専従の常勤看護師	
がん診療連携拠点病院加算	がん化学療法看護等がんの専門看護に精通した看護師	
医療安全対策加算	医療安全対策に係る専従看護職員	
褥瘡患者管理加算	褥瘡看護に関して5年以上経験を有する専任看護師	
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	褥瘡管理者である専従看護師	
ウイルス疾患指導料	HIV感染者の看護に従事した経験が2年以上ある専従看護師	
喘息治療管理料	専任看護師	
ニコチン依存症管理料	禁煙治療に係る専任看護職員	
外来化学療法加算	当該治療室専任の常勤看護師	
精神科ショート・ケア	専従看護師	
精神科デイ・ケア	専従看護師	
精神科ナイト・ケア	専従看護師	
精神科デイ・ナイト・ケア	専従看護師	
重度認知症患者デイ・ケア	専従看護師	

勤 務 体 制						
3交代制	日 勤	(: ~ :)	準夜勤	(: ~ :)	深夜勤	(: ~ :)
2交代制	日 勤	(: ~ :)	夜 勤	(: ~ :)		
その他	日 勤			(: ~ :)		(: ~ :)
その他	日 勤			(: ~ :)		(: ~ :)

[記載上の注意]

- 看護配置加算は有無を記入する。
- 看護補助加算は下表の例により記載すること。

看護補助加算	①看護補助加算1, ②看護補助加算2, ③看護補助加算3
--------	------------------------------
- 看護師、准看護師及び看護補助者の数は届出時の看護師、准看護師及び看護補助者の数を記載すること。なお、保健師及び助産師の数については、看護師の欄に含めて記載すること。
- 病棟勤務欄には病棟看護師長を含めた人数を記載すること。
- 「病棟以外との兼任」欄には、治療棟、外来等と兼任の者の数を記載すること。
- 外来、手術室・中央材料室等の勤務者数は「病棟勤務」欄に記入し、病棟との兼務は「病棟以外との兼任」欄に人数を記入すること。
- 当該保険医療機関の所定の全就業時間を通して勤務する常勤以外の者及び病棟以外の兼任者にあつては、病棟勤務の時間を比例計算し、看護師、准看護師及び看護補助者の数の所定欄に算入し、記載すること。

様式3の3

入院基本料等の施設基準等に係る届出書添付書類

保険医療機関名 _____ 病棟数 _____ 病床数 _____
 届出区分 _____ 届出時入院患者数 _____ 人
 看護配置加算の有無(該当に○) 有・無 _____ 看護補助加算の届出区分(該当に○) 1・2・3・無 _____

○1日平均入院患者数〔A〕 _____ 人(算出期間 年 月 日 ~ 年 月 日)

① 月平均1日当たり看護配置数 _____ 人

② 看護職員中の看護師の比率 _____ % (看護要員の内訳:看護師 _____ 人、准看護師 _____ 人、看護補助者 _____ 人)

③ 平均在院日数 _____ 日(算出期間 年 月 日 ~ 年 月 日)

④ 夜勤時間帯(16時間) _____ 時 _____ 分 ~ _____ 時 _____ 分

⑤ 月平均夜勤時間数〔(D-E) / B〕 _____ 時間

勤務計画表

種別 ^{※1}	番号	氏名	夜勤の有無 ^{※2} (該当に○)	日付別の勤務時間数 ^{※3}					月勤務時間数 (延べ時間数)	再掲)夜勤専従者 及び月16時間以下 の者の夜勤時間数
				1日 曜	2日 曜	3日 曜	日 曜		
看護師			有・無・夜専							
			有・無・夜専							
准看護師			有・無・夜専							
			有・無・夜専							
看護補助者			有・無・夜専							
			有・無・夜専							
夜勤従事職員数(夜勤有の職員数)			[B] ^{※4}	月延べ勤務時間数の計					[C]	
月延べ夜勤時間数			[D-E]	月延べ夜勤時間数の計					[D]	[E]
1日看護配置数		[(A/届出区分の数 ^{※5}) × 3]		月平均1日当たり看護配置数					[C/(日数×8)]	

[勤務計画表の記載上の注意]

※1 看護師及び准看護師と看護補助者を別に記載すること。なお、保健師及び助産師は、看護師の欄に記載すること。看護部長等、専ら病院全体の看護管理に従事する者、及び病棟勤務と当該保険医療機関附属の看護師養成所等の専任教員、外来勤務、手術室勤務又は中央材料室勤務等とを兼務しない者は、看護要員の数及び勤務時間から除くこと。

※2 夜勤専従者は、夜専に○、夜勤時間帯の勤務が月16時間以下の者は、無に○を記入すること。

※3 上段は日勤時間帯、下段は夜勤時間帯における所定の勤務時間数をそれぞれ記入すること。

※4 夜勤有に該当する者について、夜勤を含めた交代勤務を行う常勤者は1とし、病棟兼務及び非常勤職員の場合は、病棟勤務の実働時間を比例計算した上で数値を記入すること。

※5 届出区分の数とは、当該区分における看護配置密度(例えば10対1入院基本料の場合、「10」と記入)をいう。

届出前3か月の各病棟ごとの勤務計画表を添付すること

様式3の4

感染症病床を有する一般病棟の病棟単位届出書添付書類

	病棟数	病床区分	病床数	入院患者数		平均在院 日数
				届出時	1日平均 入院患者数	
病及 棟び ・平 病均 床在 ・院 入日 院数 患者 数		感染症病床	床	名	名	}
		一般病床	床	名	名	
		一般病棟	床	名	名	
	合計	一般病棟	合計	合計	合計	
看及 護び 師看 ・護 准補 看護 助者 師数	看護要員現員数					
	看護師		准看護師		看護補助者	
	病棟勤務	病棟以外 との兼任	病棟勤務	病棟以外 との兼任	病棟勤務	病棟以外 との兼任
	感染症病床を有する 一般病棟	名	名	名	名	名
	一般病棟	名	名	名	名	名
一般病棟 合計	合計		名	名	名	

* 1日平均入院患者数の算出期間 年 月 日 ~ 年 月 日

* 平均在院日数の算出期間 年 月 日 ~ 年 月 日

[記載上の注意]

- 1 一般病床とは、感染症病床を有する一般病棟における感染症病床以外の病床をいう。
- 2 「平均在院日数」の欄には、一般病棟（感染症病床を含む。）を包括した平均在院日数を記載すること。
- 3 「合計」の欄には、感染症病床、一般病床及び一般病棟の病床数、入院患者数、看護要員現員数の合計を記載すること。
- 4 感染症病床を有する一般病棟について、様式3の3を記載し添付すること。

包括病床群を有する一般病棟の病棟単位届出書添付書類

	病棟数	病床区分	入院基本料区分	病床数	入院患者数		平均在院日数
					届出時	入院患者数	
病及棟び・平均在院日数、入院患者数		包括病床群	┌	床	名	名	┌
		一般病床		床	名	名	
		一般病棟	└	床	名	名	└
	合計	一般病棟		合計	合計	合計	
看護要員現員数							
		看護師		准看護師		看護補助者	
看護師・准看護師及び看護補助者数	専任	病棟勤務	病棟以外の兼任	病棟勤務	病棟以外の兼任	病棟勤務	病棟以外の兼任
	兼任	包括病床群	名	名	名	名	名
		一般病床	名	名	名	名	名
		一般病棟	名	名	名	名	名
		一般病棟合計	合計 名		合計 名		合計 名

* 1日平均入院患者数の算出期間 年 月 日 ~ 年 月 日

* 平均在院日数の算出期間 年 月 日 ~ 年 月 日

[記載上の注意]

- 1 一般病床とは、包括病床群を有する一般病棟における包括病床群以外の病床をいう。
- 2 一般病床に係る「病床数」、「入院患者数」及び「看護要員現員数」の欄には、包括病床群の病床数、入院患者数及び看護要員現員数を除いた数を記載すること。
- 3 「区分」の欄には一般病棟（一般病床を含む。）を包括した入院基本料の区分を記載すること。
- 4 「平均在院日数」の欄には包括病床群、一般病床及び一般病棟を包括した数を記載すること。
- 5 「合計」の欄には一般病床及び一般病棟の病床数、入院患者数、看護要員現員数の合計を記載すること。

様式3の6

入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制及び褥瘡対策の基準に適合していることを確認するための入院基本料及び特定入院料届出に係る添付書類（例）

1. 入院診療計画については、別紙様式2の1又は2の2を参考として作成した例を添付すること。
2. 院内感染防止対策に係る内容

①院内感染防止対策委員会の活動状況	
※ 院内感染防止対策委員会設置要綱、委員会議事録等を添付すること	
開催回数	回／月
委員会の構成 メンバー	
②水道・消毒液の設置状況	
病室数	室
水道の設置病室数（再掲）	室
消毒液の設置病室数（再掲）	室
消毒液の種類「成分名」	室
※成分ごとに記載のこと	室
③感染情報レポートの作成・活用状況	

3. 医療安全管理体制に係る内容

①安全管理のための指針の整備状況 ※安全管理のための指針等を添付すること	
指針の主な内容	
②安全管理の体制確保を目的とした医療事故等の院内報告制度の整備状況	
③安全管理の体制確保のための委員会の開催状況	
※ 院内感染防止対策委員会設置要綱、委員会議事録等を添付すること	
開催回数	回／月
委員会の構成 メンバー	
④安全管理の体制確保のための職員研修の開催状況	年 回
研修の主な内容等	

4. 褥瘡対策に係る内容

褥瘡対策チームの活動状況		
従事者	専任の医師名	
	専任の看護職員名	
活動状況 (施設内での指導状況等) ※褥瘡に関する危険因子の評価の実施例を添付		

看 護 要 員 の 名 簿

[病棟名等：]

No	職 種	氏 名	勤 務 の 態 様	勤 務 時 間	
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		
			{常 勤 {専 従 {非常勤 {非専従		

[記載上の注意]

- 1 入院基本料等の届出を行う場合、届出書に添付すること。
- 2 病棟（看護単位）・治療室ごと、職種ごとに区分して記入すること。
- 3 職種の欄には、看護師、准看護師又は看護補助者と記入すること。
- 4 勤務時間については週当たりの勤務時間を記載すること。

様式 5

有床診療所入院基本料及び有床診療所療養病床入院基本料の施設基準に係る届出書添付書類

病床数及び入院患者数	区分	病床数	入院患者数		備考		
			届出時	1日平均入院患者数			
総数		床	名	名	1日平均入院患者数算出期間 年 月 日 ～ 年 月 日		
内訳	その他の病床(専用病床)	(床)	(名)	(名)			
	療養病床(専用病床)	(床)	(名)	(名)			
看護要員数	看護師・准看護師		看護補助者				
		入院患者に対する勤務	入院患者以外との兼務	入院患者に対する勤務		入院患者以外との兼務	
	総数	名	名	名		名	
	内訳	その他の病床(専用病床)	(名)	(名)			
		療養病床(専用病床)	(名)	(名)		(名)	(名)
上記以外の勤務		名		名			
勤務形態 (該当するものに○印) (時間帯を記入)		時間帯区分					
		当直制 (: ~ :) ・ 交代制 (: ~ :) ・ その他 (: ~ :)					

[記載上の注意]

- 1 その他の病床とは、療養病床以外の病床をいう。
- 2 その他の病床の区分欄には1, 2を記入する。
- 3 療養病床の区分欄には「入院」又は「特別」を記入する。
- 4 専用病床とは、診療所老人医療管理料を算定する病床とする。なお、診療所老人医療管理料の届出については別途行うこと。
- 5 療養病床、その他の病床、専用病床及び外来との兼務を行う場合の看護要員の人数については、時間割比例計算により算入する。

有床診療所入院基本料及び有床診療所療養病床入院基本料
の施設基準に係る届出書添付書類（看護要員の名簿）

	職 種	氏 名	勤 務 形 態	勤 務 時 間
療 養 病 床				
そ の 他 の 病 床				

〔記載上の注意〕

- 1 「職種」欄には、看護師、准看護師、看護補助者の別を記載すること。
- 2 「勤務形態」欄には、常勤、パートタイム等及び外来との兼務等の勤務形態を記載すること。
- 3 「勤務時間」欄には、パートタイム等のものについては、1日当たりの平均勤務時間を記載すること。

有床診療所入院基本料1の加算の施設基準に係る届出書添付書類

医師の名簿

No.	保険医登録番号	氏名	勤務の態様	週平均勤務時間数	1日平均勤務時間数
			{ 常勤 非常勤		
			{ 常勤 非常勤		
			{ 常勤 非常勤		
			{ 常勤 非常勤		
			{ 常勤 非常勤		
			{ 常勤 非常勤		
			{ 常勤 非常勤		
			{ 常勤 非常勤		

所定労働時間

時間/週

[記載上の注意]

有床診療所入院基本料1の届出書の写しを添付すること。

入院時医学管理加算の施設基準に係る届出書添付書類

常勤医師数及び外来患者・入院患者数比率

(1) 常勤医師数

月	1	2	11	12	年平均
常勤医師数							
一般病床 100床当たりの常勤医師数							

一般病棟病床数 床

(2) 1～12月の常勤医師名簿

診療担当 科 名	保 険 医 登録番号	氏 名	常 勤 の 期 間 等		
			常勤の期間	左の期間にお ける週平均勤 務日数	左の期間にお ける1日平均 勤務時間

(3) 外来患者・入院患者数比率

外来患者数 (A)	年間日数－休日加算の対 象となる日数 (B)	1日平均外来患者数 (A/B)
(人)	(日)	(I) (人)

病 棟 の 種 別	年 間 入 院 患 者 数	1日当たりの平均入院患 者数
一 般	(人)	(II) (人)

外来患者・入院患者数比率 (I/II)	
------------------------	--

[記載上の注意]

- 1 常勤医師数の欄、病床数、外来患者数、入院患者数については本通知に従い算出すること。
- 2 新規に届出を行う保険医療機関については常勤医師に実績を3か月でみること。
- 3 新規開設の保険医療機関について各項目の実績は3か月で差し支えないこと。
- 4 (1)の常勤医師数は各月及び1年の平均を記載すること。
- 5 (2)の常勤医師名簿には、常勤医師として算定した医師をすべて計上すること。
- 6 (3)の入院患者数は前年1年間(1月～12月)の1日当たりの平均患者数を用いる。(年間の全入院患者の入院日数の総和を年間の日数で除して得た数。入院日数には該当患者が入院した日を含み、退院した日を含まない。)
- 7 (3)の外来患者数は前年1年間(1月～12月)の外来患者数を当該年のうち休日加算の対象となる休日以外の日の日数で除して得た数を用いる。
- 8 加算を算定している保険医療機関は、毎年度当初に加算要件に該当する旨を資料(1)～(3)とともに報告すること。

様式7の1

臨床研修病院入院診療加算の施設基準に係る届出書添付書類

保険医療機関名	
臨床研修病院の種別 (該当するものに○)	大学病院 ・ 単独型 ・ 管理型 ・ 協力型
指 定 年 月 日 (大学病院は不要)	年 月 日
① 病床数	床 (病床数を10で除した数_____)
② 年間入院患者数	人 (年間入院患者数を100で除した数_____)
③ 研修医の数	1年目 人、2年目 人、計 _____ 人
④ 指導医の数 (7年目以上の者)	人
⑤ 研修医と指導医の比率 (③/④)	
⑥ 保険診療に関する講習 年月日 (協力型臨床研修病院を除く。)	1回目 年 月 日 2回目 年 月 日 3回目 年 月 日 ※ 以下、実施月日を同様に記載

[記載上の注意]

- 1 協力型臨床研修病院にあつては、年間の研修医受け入れ期間が確認できる文書を添付すること。
- 2 保険診療に関する講習の実績が確認できる文書を添付すること。

様式7の2

臨床研修病院入院診療加算（歯科診療に係るもの）の施設基準に係る届出書添付書類

保険医療機関名	
臨床研修病院の種別 (該当するものに○)	大学病院 ・ 単独型 ・ 管理型 ・ 協力型
指 定 年 月 日 (大学病院は不要)	年 月 日
① 病床数	床
② 年間入院患者数	人
③ 研修歯科医の数	計 人
④ 指導歯科医の数	人
⑤ 研修歯科医と指導歯科 医の比率 (③/④)	
⑥ 保険診療に関する講習 年月日 (協力型臨床研修病院を除く。)	1回目 年 月 日 2回目 年 月 日 3回目 年 月 日 ※ 以下、実施月日を同様に記載

[記載上の注意]

- 1 協力型臨床研修病院にあつては、年間の研修医受け入れ期間が確認できる文書を添付すること。
- 2 保険診療に関する講習の実績が確認できる文書を添付すること。

様式 8

救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算に係る届出書

1 夜間又は休日における救急医療を実施する日時			
実施年月日		時間帯	
平成 年	月 日	時から	時
	月 日	時から	時
	月 日	時から	時
	月 日	時から	時
	月 日	時から	時
	月 日	時から	時
	月 日	時から	時
	月 日	時から	時
2 救急医療管理加算・乳幼児救急医療管理加算を算定する日			
平成 年	月 日	月 日	月 日
	月 日	月 日	月 日
	月 日	月 日	月 日
	月 日	月 日	月 日
	月 日	月 日	月 日

上記のとおり届出します。

平成 年 月 日

所在地
 保険医療機関 名称
 開設者

印

地方社会保険事務局長 殿

[記載上の注意]

- 1 当該加算を算定する前に届け出ること。
- 2 当該保険医療機関において、夜間又は休日に救急医療を実施することが予定されている期間について届け出ること。
- 3 届け出た内容に変更がある場合は遅滞なく届け出ること。

様式 9

診療録管理体制加算の施設基準に係る届出書添付書類

1 中央病歴管理室等

場 所		設 備 の 目 録	面 積	許可病床数
			平方メートル	床
業 務 内 容	診療記録管理者		氏名	
	診療記録の保管・管理マニュアルの作成（予定を含む）		有 ・ 無	

2 診療録管理部門又は診療記録管理委員会の設置

開催回数	() 回/月
参加メンバー	・ ・ ・

3 疾病統計

--

4 患者に対しての診療情報の提供等

--

[記載上の注意]

- 1 「3」については、入院患者に関する疾病統計の内容及び用いる疾病分類を記入すること。
- 2 「4」については、どのような情報提供方法をとっているかを簡潔に記入すること。

特殊疾患入院施設管理加算の施設基準に係る届出書添付書類

病棟の状況	病棟名				備考 1日平均入院患者数算出期間 年月日 ～ 年月日	
	病床種別					
	入院基本料区分					
	病床数	床	床	床		
入院患者の再掲状況	1日平均入院患者数 ①	名	名	名		
	①の再掲	重度肢体不自由児等	名	名		名
		脊髄損傷等	名	名		名
		重度意識障害	名	名		名
		筋ジストロフィー	名	名		名
		神経難病	名	名		名
	小計 ②	名	名	名		
特殊疾患の割合 ②/①	%	%	%			

[記載上の注意]

- 1 届出に係る病棟ごとに記入すること。
- 2 届出に係る病棟ごとに様式3の3を記載し添付すること。

[] に勤務する従事者の名簿

No	職 種	氏 名	勤 務 の 態 様	勤 務 時 間	備 考
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		
			{常 勤 専 従 {非常勤 非専従		

[記載上の注意]

- 1 [] には、当該届出の施設基準の名称を記入すること。
- 2 病棟（看護単位）・治療室ごと、職種ごとに区分して記入すること。
- 3 職種の欄には、医師、看護師又は准看護師等と記入すること。

新生児入院医療管理加算の施設基準に係る届出書添付書類

病棟名及び病室名（番号）				備考
入院基本料区分				1日平均 入院患者数 算出期間 年 月 日 ～ 年 月 日
病 床 数		床	床	
入院患者の 状況	① 1日平均入院患者数	名	名	
	② ①のうち当該加算 算定対象となる患者	名	名	
	入院患者の比率 (②/①)	%	%	
看護師 現員 数	治療室勤務	人	人	X
	治療室以外との兼任	人	人	
	合 計	人	人	

〔記載上の注意〕

届出に係る病室ごとに記入すること。

夜間勤務等看護加算の施設基準に係る届出書添付書類（総括表）

保険医療機関名

入院基本料の届出年月日 : 年 月 日

入院基本料の区分 :

入院基本料の届出番号 :

総病床数

総病棟数

加算区分別病棟数：夜間勤務等看護加算 1 棟 夜間勤務等看護加算 4 棟
 " 2 棟 " 5 棟
 " 3 棟 " 棟

番号	病棟名	病棟種別	主な診療科	病床数	夜間勤務等看護加算区分	備考

※ 病棟種別欄には、「療養」又は「複合」の区分を記載すること。

夜間勤務等看護加算の施設基準に係る届出書添付書類（勤務計画表）

保険医療機関名 _____ 年 _____ 月分、又は _____ 日分
 番号 _____ 病棟名 _____ 病棟種別 _____ (主な診療科目: _____)
 勤務形態 [ア. 三交代 イ. 二交代 ウ. その他 (_____)]
 夜勤時間帯: 午後 _____ 時 ~ 翌朝 _____ 時 (16時間)

平均入院患者数 _____ 人 (A)

夜勤に当たる1日平均看護要員数 _____ 人 (B) = $\left[\frac{\text{延夜勤時間数 (C)}}{\text{日数} \times 16} \right]$

入院患者数 対 看護要員数 _____ : 1 (A/B)

月平均夜勤時間数 _____ 時間 = $\left[\frac{\text{延夜勤時間数 (C-D)}}{\text{夜勤時間帯に従事した実人員 (E)}} \right]$

番号	氏名	夜勤時間帯に従事した者 (夜勤専従・16時間以下は除く)	看護師・准看護師 ・看護補助者の別	1日 曜	2日 曜	・・・	日 曜	夜勤時間数 (計)		備考
								全ての従事者	夜勤専従者16時間以下の者(再掲)	
								(C)	(D)	
		(E)	看護師・准看護師							
		(計)	看護補助者							

[記載上の注意]

- この様式は病棟ごとに作成すること。
- 日付の欄には、夜勤時間帯に従事した夜勤時間を記入すること。(例: 22時~7時)
- 「夜勤時間数 (計)」欄には日付の欄に記入した従事者の夜勤時間数の合計を記入する。ただし、夜勤時間数(計)の合計を記入する (C) 欄には当該病棟のすべての夜勤時間数の合計を記入し、D欄には夜勤専従者及び看護師長等月当たりの夜勤時間が16時間以下の者の夜勤時間数を記入する。
- 「夜勤時間帯に従事した者」欄には、夜勤を含む交代勤務を行う常勤者は1とし、病棟兼務及び非常勤職員の場合は、病棟勤務の実働時間を比例計算した上で数値を記入すること。ただし、夜勤専従者や看護師長等月当たりの夜勤時間が16時間以下の者は除外し、備考欄に勤務形態を具体的に記入すること。

【記入例】

別紙7の療養病棟の例

夜間勤務等看護加算の施設基準に係る届出書添付書類（勤務計画表）

保険医療機関名 A 病院 18年 4 月分、又は 日分
 番号 2 病棟名 △ △ 病棟 病棟種別 療養 (主な診療科目：内科、整形外科)
 勤務形態 (ア. 三交代 イ. 二交代 ウ. その他 ())
 夜勤時間帯：午後 17 時 ~ 翌朝 9 時 (16時間)

平均入院患者数 57 人 (A)

夜勤に当たる1日平均看護要員数 2.62 人 (B) = $\left[\frac{1,260 \text{ 時間}}{30 \text{ 日} \times 16} \right]$

入院患者数 対 看護要員数 22 : 1 (A/B)

月平均夜勤時間数 62.9 時間 = $\left[\frac{1,260 \text{ 時間} - 64 \text{ 時間}}{19 \text{ 人}} \right]$

*以下の勤務計画表はすべての従事者、日数を記載するため、別紙とすること。

番号	氏名	夜勤時間帯に 従事した者 (夜勤専従・ 16時間以下 は除く)	看護師・准看護師 ・看護補助者の別	1日 曜	2日 曜	・・・	日 曜	夜勤時間数 (計)		備 考
								全ての 従事者	夜勤専従者 16時間以下 の者(再掲)	
1	〇〇	1	看護師	23-9	-		-	72		
2	△△		准看護師	-	17-9		17-9	64	64	17-9月4回
17	□□	1	看護師	-	-		23-9	60		
18	・・	1	看護補助者	23-9	-		-	72		
夜勤時間数(計)				42	42		38	(C) 1,260	(D) 64	
夜勤時間帯に 従事した者 (計)		(E) 19	看護師・准看護師	1.5	1.5		1.3			
			看護補助者	1.1	1.1		1.0			

療養環境加算の施設基準に係る届出書添付書類

届出事項	病棟数		病床数
届出に係る病棟	病棟 (病棟の種別：)		床
病院の全病棟	病棟 (病棟の種別：)		床
届出に係る 病棟の概要	病室の総面積	1床当たり 病床面積の 平均値	届出に係る病棟に おける最低の1床 当たりの病床面積
	m ²	m ²	m ²
医師の数	(1) 現員数 _____名		
	(2) 医療法における標準の医師の数 _____名		
看護師及び 准看護師の数	(1) 現員数 _____名		
	(2) 医療法における標準の看護師及び准看護師の数 _____名		
看護補助者の数	(1) 現員数 _____名		
	(2) 医療法における標準の看護補助者の数 _____名		

【記載上の注意】

医師数、看護師数・准看護師数及び看護補助者数は届出時の数を記入すること。

重症者等療養環境特別加算の施設基準に係る届出書添付書類

届出事項	届出病床の内訳		備考	
重症者等療養環境特別加算に係る病床	個室 床		別添図面のとおり	
	2人部屋 床			
病棟・病床・入院患者数及び重症者数	入院基本料区分 一般病棟	病棟数 病棟	病床数 床	
	入院患者数		入院患者数及び重症者数 算出期間	
	届出時 名	1日平均 ① 名	年 月 日	
	重症者数		～ 年 月 日	
	届出時 名	1日平均 ② 名		
	一般病棟における重症者の割合			
	割合 (②/①) %			

重症者等療養環境特別加算の施設基準に係る届出書添付書類

期間 年 月 日 ～ 年 月 日

No	性別	年齢	主たる傷病名	入院期間	転帰	① 重症者とした直接の原因	② 重症者とした期間	③ 重症者で看護上担送扱いとした期間	療養上の必要から個室又は2人部屋に入院させた期間	
期間中の入院患者の延べ数				人日	<p>備考</p> <p>1 記載に当たっては、重症者については、重症者についてのみ届出時直近1か月に限って記載すること。</p> <p>2 ①の欄には、その原因が手術によるものである場合は手術名、その他の場合は、例えば呼吸不全、肝不全のように記載すること。</p> <p>3 ③の欄には、重症者に該当する者の期間についてのみ記載すること。</p> <p>4 ②及び③の欄の記載に当たっては、特定集中治療室管理料、ハイケアユニット入院医療管理料、脳卒中ケアユニット入院医療管理料に係る治療室に入室していた期間については（ ）内に別掲し、④及び⑤の欄の記入に当たっては、その期間を除いた期間について算定すること。</p>					
④ 期間中の重症者の延べ数				人日						
⑤ 期間中の重症者で看護上担送扱いとされた患者の延べ数				人日						

療養病棟療養環境加算の施設基準に係る届出書添付書類

医療法許可病床数	床	<table border="0"> <tr> <td>うち一般病棟</td> <td>床</td> <td>療養病棟</td> <td>床</td> </tr> <tr> <td>結核病棟</td> <td>床</td> <td>精神病棟</td> <td>床</td> </tr> </table>	うち一般病棟	床	療養病棟	床	結核病棟	床	精神病棟	床
うち一般病棟	床	療養病棟	床							
結核病棟	床	精神病棟	床							
1日平均入院患者数	名	<table border="0"> <tr> <td>うち一般病棟</td> <td>名</td> <td>療養病棟</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>結核病棟</td> <td>名</td> <td>精神病棟</td> <td>名</td> </tr> </table>	うち一般病棟	名	療養病棟	名	結核病棟	名	精神病棟	名
うち一般病棟	名	療養病棟	名							
結核病棟	名	精神病棟	名							
1日平均入院患者数 算出期間	年 月 日 ~ 年 月 日									
療養病棟の概要	(様式16の2に記入)									
機能訓練室の概要	(様式16の2に記入)									
医師の数	(1) 現員数 _____ 名 (うち常勤医師数 _____ 名) (2) 医療法における標準の医師の数 _____ 名									
看護師及び 准看護師の数	(1) 現員数 _____ 名 (2) 医療法における標準の看護師及び准看護師の数 _____ 名									
看護補助者の数	(1) 現員数 _____ 名 (2) 医療法における標準の看護補助者の数 _____ 名									

[記載上の注意]

医師数、看護師数・准看護師数及び看護補助者数は届出時の数を記入すること。

様式16の2

1 届出に係る [] 病棟の概要 (病棟ごとに記載すること。)

病 棟 名	() 病床数 床
病 室 の 状 況	個 室 室 2人室 室 3人室 室 4人室 室 5人室 室 6人室以上 室 { うち特別の療養環境の 個 室 室 2人室 室 } 提供に関する病室 3人室 室 4人室 室 }
病 棟 面 積	平方メートル (うち患者1人当たり 平方メートル)
病室部分に係る 病 棟 面 積	平方メートル (うち患者1人当たり 平方メートル)
廊 下 幅	片側室部分 メートル 両側室部分 メートル
食 堂	平方メートル
談 話 室	有 ・ 無 (と共用)
浴 室	有 ・ 無

2 届出に係る病棟設備の概要 (精神療養病棟に係る届出時のみ記載すること。)

鉄格子の有無	有 ・ 無	改造計画 着工予定 年 月 完成予定 年 月
面 会 室	有 ・ 無	
公 衆 電 話	有 ・ 無	

3 届出に係る機能訓練室、作業療法室又は生活機能回復訓練室 (以下「機能訓練室等」という。)の概要

機 能 訓 練 室 等 の 床 面 積	平方メートル
機 能 訓 練 室 等 に 具 備 さ れ て い る 器 具 ・ 器 械	

[記載上の注意]

- 1 届出に係る基準ごとに、該当する項目のみ記入すること。
- 2 面積及び廊下幅については、小数点第1位まで記入すること。
- 3 病室部分に係る病棟面積の患者1人当たり面積については、最小となる室について、廊下幅については、最も狭い部分について記載すること。

様式17

診療所療養病床療養環境加算の施設基準に係る届出書添付書類

医療法許可病床数	床 $\left[\begin{array}{cc} \text{うち療養病床} & \text{床} \\ \text{その他の病床} & \text{床} \end{array} \right]$
1日平均入院患者数	名 $\left[\begin{array}{cc} \text{うち療養病床} & \text{名} \\ \text{その他の病床} & \text{名} \end{array} \right]$
1日平均入院患者数 算出期間	年 月 日 ~ 年 月 日
療養病床の概要	(様式17の2に記入)
機能訓練室の概要	(様式17の2に記入)
医師の数	(1) 現員数 _____ 名 (うち常勤医師数 _____ 名) (2) 医療法における標準の医師の数 _____ 名
看護師及び准看護師 の数	(1) 現員数 _____ 名 (2) 医療法における標準の看護師及び准看護師の数 _____ 名
看護補助者の数	(1) 現員数 _____ 名 (2) 医療法における標準の看護補助者の数 _____ 名

[記載上の注意]

- 1 その他の病床とは、療養病床以外の病床をいう。
- 2 医師数、看護師数・准看護師数及び看護補助者数は届出時の数を記入すること。

様式17の2

1 届出に係る病床の概要

病床の状況	届出に係る病床	床（全病床	床）
	（特別の療養環境の提供に関する病室	個室 3人室	2人室 4人室 室 室
病床部分に係る面積	平方メートル（うち患者1人当たり 平方メートル）		
廊下幅	片側室部分	メートル	両側室部分 メートル
食堂	平方メートル		
談話室	有・無（ と共用）		
浴室	有・無		

2 届出に係る機能訓練室、作業療法室又は生活機能回復訓練室（以下「機能訓練室等」という。）の概要

機能訓練室等の床面積	平方メートル
機能訓練室等に具備されている器具・器械	

[記載上の注意]

- 1 届出に係る基準ごとに、該当する項目のみ記入すること。
- 2 面積及び廊下幅については、小数点第1位まで記入すること。
- 3 病床部分に係る面積の患者1人当たり面積については、最小となる病室について、廊下幅については、最も狭い部分について記載すること。